



発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

誰もが健康で文化的な生活を かすかべ生活と健康を守る会総会

5月27日、かすかべ生活と健康を守る会が講演会と総会をおこない、日本共産党から、秋山文和県議会議員と並木としえ市議会議員が出席しました。



総会に先立って『立ち止まって考えてみよう 生存権のこと』と題して、生活保護引き下げ反対埼玉連絡会代表の寺

久保光良氏が講演しました。主な内容は次の通りです。

基本的な権利は 永久の権利

今の時代は、子どもの貧困率が16%、若者の半数が非正規労働者、子育て世代は教育費の増大・リストラや過労死の不安、高齢者は生活できない低年金など、全世代を通じて生活不安が広がっている。

世界はレベルが違う。日本ではグループホームといえれば1軒の家にグループ(集団)

で暮らす。デンマークでは1人ずつ暮らす家がグループになっている。

日本国憲法が保障している『生存権』。第12条では「国民に保障する権利は不断の努力によって保持しなければならぬ」とし、さらに97条では「基本的な権利は、人類の多年にわたる…努力の成果であつて、…現在および将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利」としている。国民の生存権は社会保障権を守ることは、諸先輩の努力を無にすることはなく、将来の国民に対する責任。

おかしいと思ったことは勉強し、声をあげよう。利用できる制度はどんどん利用しよう、とよびかけました。

安倍内閣は退陣！ 秋山県議があいさつ



来賓としてあいさつした秋山文和県議会議員

員は、この間生活と健康を守る会のみなさんの県への要請と一緒に取り組んできたことを紹介し、改ざん、ねつ造、隠ぺい：異常な国会で生活保護引き下げを強行する安倍政治は絶対に許されない。「力を合わせて安倍内閣を退陣に追い込み、当たり前の政治を取り戻しましょう」と訴えました。

総会では、困りごと相談や学習会、行政との懇談などの活動方針と「憲法25条を生かして誰もが健康で文化的な生活を！」などのスローガンを確認しました。

- 新役員
- ・会長 小田美知代(再)
- ・事務局長 加藤洋(再)

公約実現に全力

6月定例会市議会一般質問

日本共産党議員が、6月定例会市議会で行う一般質問の日程と内容は、以下の通りです。

松本ひろかず議員



6月4日(月)
1 番目

1. 学校給食費の無償化で、すべての子どもに食のセーフティネットを
2. 豊野方面路線バスの春日部駅西口行き運行の復活を

大野とし子議員



6月7日(木)
2 番目

1. トイレの洋式化を含め、学校トイレの整備100%をめざして
2. 市民の命を守るためにER救急の早期実現を
3. 庄和北部地域の学校再編は、子どもたちの豊かな成長を保障する学校に

午前10時議会開会です。
質問・答弁合わせて1人60分以内。
傍聴受付は、市役所3階です。
インターネットでも視聴できます。



坂巻かつのり議員



6月11日(月)
2 番目

1. 春バスの増車でニーズに合った運行を
2. 豊春駅前通りの歩道整備を急げ

並木としえ議員



6月11日(月)
3 番目

1. 高すぎる国保税は引き下げを
2. 武里地域から市役所・市立医療センターに春バスの運行を

今尾やすのり議員



6月11日(月)
4 番目

1. 浸水・冠水被害ゼロの春日部に
2. 市民プール建設で子ども「夢」あふれる春日部に
3. 継続的・安定的な学童保育の運営で、子どもたちにいきいきとした放課後を

うづき武彦議員



6月11日(月)
5 番目

1. 春日部駅の利便性向上について
2. 春日部女子高北側市道に歩道設置を

市立病院 TEL735-1261(夜間毎日土・日・祝日)内・外 大人と子どもの電話相談#7119または☎048-824-4199

6/ 3(日) 武里外科・脳神経外科(外科系) 大畑 ☎736-7516

花川内科クリニック(内科系) 中央 ☎752-3378 ファミリークリニックまの(小児科系) 千間 ☎736-5155

6/10(日) 三須医院(内科系) 粕壁東 ☎752-2200 中村医院(小児科系) 西金野井 ☎746-0200
分娩館医院(外科系) 備後西 ☎739-3883